

講義名:	セルフマネジメント I ①	講義時間数: 91時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次・高橋 和久	単位数: 6単位	学年: 1年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	エアラインマインド I ①	講義時間数: 60時間	受講コース名: エアライン
担当:	長澤 さおり	単位数: 4単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: エアライン業界勤務 10年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	エアライン業界において重要であるホスピタリティマインドを理解し・醸成していきます。並びに、就職活動に向けて、マインドの表現=信頼を得る挨拶・身だしなみ・態度・言葉遣い等を身につける。		
到達目標:	学生が主体的に考え、自己の向上心を持ち、他者と良好な対人関係を築くことができる。並びに、根底に「思いやり」「助け合い」の心を持ち、社会の発展に貢献する価値を作り出すことができる思考またその力を培うことを目指す。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション・発声	17回目	自己分析③
2回目	ホスピタリティとは①	18回目	伝え方
3回目	ホスピタリティとは②	19回目	コミュニケーション①
4回目	ホスピタリティとは③	20回目	コミュニケーション②
5回目	顧客誕生の仕組み・顧客心理	21回目	コミュニケーション③
6回目	ホスピタリティの実践	22回目	「真実の瞬間」①
7回目	言葉づかい①	23回目	「真実の瞬間」②
8回目	言葉づかい②	24回目	言葉づかい③
9回目	CAの仕事①	25回目	エゴグラムテスト
10回目	CAの仕事②	26回目	業界の未来像を考える①
11回目	CA機内サービス実習①	27回目	業界の未来像を考える②
12回目	CA機内サービス実習②	28回目	働くを考える①
13回目	CA機内サービス実習③	29回目	働くを考える②
14回目	社会人として求められる力	30回目	前期期末試験
15回目	自己分析①	31回目	
16回目	自己分析②	32回目	
授業教材等:	ホスピタリティ・マナーテキストブック、配布プリント		

講義名:	旅程管理者主任資格	講義時間数: 16時間	受講コース名: エアライン
担当:	近畿日本ツーリスト	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(検定試験等)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	提供時間での資格(旅程管理者主任資格)取得を行うものとする。		
講義概要:	旅行業の業法や約款、取り扱う書類を学び、国内添乗実務を行う。		
到達目標:	観光庁で定められた時間数の受講と修了試験を合格することで資格取得となる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション		
2回目	業法、約款について		
3回目	企画旅行と手配旅行		
4回目	添乗員の資格要件		
5回目	取引条件の説明		
6回目	契約書面の交付		
7回目	確定書面について		
8回目	国内添乗業務		
9回目	国内添乗業務		
10回目	修了試験		
11回目	実務研修打ち合わせ		
12回目	実務研修		
13回目	実務研修		
14回目	実務研修		
15回目	実務研修		
16回目	実務研修		
授業教材等:			

講義名:	エアラインビジネス I ①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	中尾 早希	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 航空業界勤務歴7年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	エアライン業界の基礎知識を身に着ける。業界研究・企業研究を通してどのような人材が求められているか理解を深める。		
到達目標:	エアライン業界で活躍できるスキル、心構えを身に付ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション・航空業界に求められる資質		
2回目	航空業界の職種について		
3回目	飛行機の予約～出発まで		
4回目	グランドスタッフの業務内容		
5回目	基本知識(マイレージ・ステータス・アライアンス)		
6回目	基本知識(プライオリティゲスト)		
7回目	基本知識(LCCとFSC)		
8回目	企業研究(就職する企業)		
9回目	企業研究(企業研究の仕方)		
10回目	企業研究発表		
11回目	搭乗手続き		
12回目	航空券予約		
13回目	航空券発券		
14回目	手荷物受託		
15回目	ロビーサービス・セキュリティー/ゲート案内		
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	TOEIC I ①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	大館 直也	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: TOEIC指導歴 12年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20%		
講義概要:	TOEICの概要と対策、学習法を知る。 全パートの解き方を学習、併せてTOEIC頻出単語学習を行う。 到達状況に応じて、中学高校文法等の復習も行う。		
到達目標:	基礎となる単語力を固める。 リスニングパート1及び2に慣れ、得点源とする。(目標:6割正答) リスニングパート3及び4では解き方を身に付け、問題の傾向と対策を知る。 リーディングパートを読むに足りる基礎文法を養成し、それぞれの特徴を掴む。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自己紹介	17回目	単語、リーディングパート7
2回目	単語、リスニングパート1	18回目	リーディングパート5、基礎文法
3回目	単語、リスニングパート1	19回目	単語、リーディングパート7
4回目	リーディングパート5、基礎文法	20回目	リーディングパート5、基礎文法
5回目	単語、リスニングパート2	21回目	単語、リーディングパート7
6回目	リーディングパート5、基礎文法	22回目	リーディングパート5、基礎文法
7回目	単語、リスニングパート2	23回目	単語、リスニングパート3
8回目	リーディングパート5、基礎文法	24回目	リーディングパート5、基礎文法
9回目	単語、リスニングパート2	25回目	単語、リスニングパート3
10回目	リーディングパート5、基礎文法	26回目	リーディングパート5、基礎文法
11回目	単語、リーディングパート5	27回目	単語、リスニングパート4
12回目	リーディングパート5、基礎文法	28回目	リーディングパート5、基礎文法
13回目	単語、リーディングパート5	29回目	単語、リスニングパート4
14回目	リーディングパート5、基礎文法	30回目	リーディングパート5、基礎文法
15回目	単語、リーディングパート5	31回目	
16回目	リーディングパート5、基礎文法	32回目	
授業教材等:	TOEIC 書き込みドリル【ボキャブラリー、フレーズ、文法編】、キクタン TOEICテスト Score500		

講義名:	TOEIC模試 I	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	大館 直也	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: TOEIC指導歴 12年
追試験実施:	無		
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20%		
講義概要:	TOEICの概要と対策、学習法を知る。 全パートの解き方を学習、併せてTOEIC頻出フレーズ学習を行う。 リスニング基礎力養成のため、ディクテーション練習を行う。		
到達目標:	基礎となるTOEIC頻出フレーズを身につける。 リスニングパート1及び2に慣れ、得点源とする。(目標:6割正答) リスニングパート3及び4では解き方を身に付け、問題の傾向と対策を知る。 リーディングパートを読むコツ(文法)を学び、パート5及び7(シングルパッセージまで)にて6割の正答を目指す。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	フレーズ、ディクテーション練習	17回目	フレーズ、ディクテーション練習
2回目	TOEIC頻出文法、リスニングパート1	18回目	TOEIC頻出文法、リーディングパート7
3回目	フレーズ、ディクテーション練習	19回目	フレーズ、ディクテーション練習
4回目	TOEIC頻出文法、リスニングパート2	20回目	TOEIC頻出文法、リーディングパート7
5回目	フレーズ、ディクテーション練習	21回目	フレーズ、ディクテーション練習
6回目	TOEIC頻出文法、リスニングパート2	22回目	TOEIC頻出文法、リスニングパート3
7回目	フレーズ、ディクテーション練習	23回目	フレーズ、ディクテーション練習
8回目	TOEIC頻出文法、リスニングパート2	24回目	TOEIC頻出文法、リスニングパート3
9回目	フレーズ、ディクテーション練習	25回目	フレーズ、ディクテーション練習
10回目	TOEIC頻出文法、リーディングパート5	26回目	TOEIC頻出文法、リスニングパート4
11回目	フレーズ、ディクテーション練習	27回目	フレーズ、ディクテーション練習
12回目	TOEIC頻出文法、リーディングパート5	28回目	TOEIC頻出文法、リスニングパート4
13回目	フレーズ、ディクテーション練習	29回目	フレーズ、ディクテーション練習
14回目	TOEIC頻出文法、リーディングパート5	30回目	TOEIC頻出文法、リスニングパート4
15回目	フレーズ、ディクテーション練習	31回目	
16回目	TOEIC頻出文法、リーディングパート7	32回目	
授業教材等:	TOEIC 書き込みドリル【ボキャブラリー、フレーズ、文法編】、キクタン TOEICテスト Score500		

講義名:	英会話 I ①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	Paul Townsend	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 英会話講師歴16年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	Attendance 50%/ participation 20% / Quizzes 20% / Speaking Test(学期末テスト)10%		
講義概要:	航空業界・ホテル業界などの接客業で必要とされる単語・会話表現の学習。基礎英会話。		
到達目標:	航空業界・ホテル業界などの接客業で必要とされる基礎英会話力を身に着ける。また、英語を利用して外国の方々とコミュニケーションが取れるようにする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Lesson1 Teacher Introduction, Introductions ①		
2回目	Lesson2 Teacher Introduction, Introductions ②		
3回目	Lesson3 Family Repeating, Getting time to think, There is/There are ①		
4回目	Lesson4 Family② Repeating, Getting time to think, There is/There are ②		
5回目	Lesson5 Shopping ① Vocabulary, Expressing likes & dislikes		
6回目	Lesson6 Shopping ② Adjectives for people, 'Who am I?		
7回目	Lesson7 Shoppig ③ Numbers, Teens vs Tens, Money, 'How much is it?		
8回目	Lesson 8 Shopping ④ -Money, Showing interest, Showing your listening, Intro a question		
9回目	Lesson 9 Shopping ⑤ Listening, Quiz 'How much ?		
10回目	Lesson10 Shopping ⑥ Vocabulary, Expressing likes & dislikes, Asking questions		
11回目	Lesson11 Food ① Exercises, Conversation Questions		
12回目	Lesson12 Food ② Agreeing and disagreeing, Asking for more information, role-plays		
13回目	Lesson13 Food ③ Peer Conversation, Listening, Vocabulary		
14回目	Lesson14 Music Introduced useful vocabulary		
15回目	Speaking test, Classroom activity		
授業教材等:	Nice Talking with You 1 (CAMBRIDGE出版)		

講義名:	空港実務	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	平山 恵里奈	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 岡山空港現役グランドスタッフ 6年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	両備ホールディングス講師より、最新のエアライン業界について学ぶ。		
到達目標:	空港実習を行う上で最低限必要となるエアライン業界の知識を習得する。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	空港のお仕事紹介		
2回目	時刻表の見方、岡山空港について		
3回目	3レター、2レター、業界用語		
4回目	空港アナウンス		
5回目	チェックイン概要①スキップサービス、乗り継ぎ、MCT		
6回目	手荷物概要		
7回目	チェックイン概要②マイレージカード、航空加盟		
8回目	チェックイン概要③コードシェア、連帯運送		
9回目	チェックイン概要④ INF、PGNTの定義、らくのりサービス		
10回目	チェックイン概要⑤ 配慮を要する旅客		
11回目	配慮を要する旅客のご案内(実技)		
12回目	チェックイン概要復習、模擬チェックイン		
13回目	グランドハンドリング業務		
14回目	イレギュラー概要		
15回目	単位認定試験		
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	マナープロトコール	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	河本 南奈	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	国際化の著しい現代社会において異文化に対する理解は不可欠なものであるが、その前提として日本人、社会人として必須のビジネスマナー、テーブルマナー、プロトコール(国際儀礼)、冠婚葬祭に関わる知識や技能を、正しく学び、理解する。		
到達目標:	「マナープロトコール3級」資格取得。日本の礼儀作法と西洋のマナー・エチケットの成り立ち、アジアのマナーを説明できる。国際人としてのプロトコールの原則、社交の場でのコミュニケーション方法を説明できる。電話対応のポイント、敬語、ビジネスシーンでのポイントを説明できる。食事のマナーとして、和食・西洋料理・中国料理・各国料理のマナーの特徴を説明できる。冠婚葬祭のしきたりのポイントを説明できる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション/マナーの歴史と意味		
2回目	プロトコールの基本原則・席次		
3回目	プロトコール 国旗の扱い、礼拝の場でのマナー		
4回目	プロトコール パーティの種類とマナー		
5回目	ビジネスマナー 服装のマナー、印章		
6回目	ビジネスマナー 手紙、ビジネス文書、贈答のマナー		
7回目	食事のマナー 西洋料理、各国料理のマナー		
8回目	食事のマナー 日本料理のマナー		
9回目	冠婚葬祭 日本の通過儀礼		
10回目	冠婚葬祭 祭のしきたり		
11回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
12回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
13回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
14回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
15回目	検定試験実施		
16回目			
授業教材等:	NPO法人日本マナー・プロトコール協会 マナー&プロトコールの基礎知識		

講義名:	就職対策 I ①	講義時間数: 16時間	受講コース名: エアライン
担当:	高橋 和久	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	働くことの意義と重要性を理解し、社会人となるための心構え、知識、マナーを身につける。また、自己分析を通し、自分の「根っこ」となるものを明確にし、自ら考え・決定し・行動することができる自立した人間を目指す。		
到達目標:	自分の「根っこ」となるものを理解し、仕事もプライベートも含めた自分の人生について具体的に描き、主体的に行動する「キャリア形成力」を養う。 就職活動に直結する履歴書作成や面接練習などを通して、自己表現力・コミュニケーション能力を鍛える。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	なぜ働くのか？		
2回目	社会の構図		
3回目	就活の軸		
4回目	自己分析		
5回目	自己分析		
6回目	業界研究		
7回目	業界研究		
8回目	履歴書作成		
9回目	就職活動の進め方		
10回目	就職活動の進め方		
11回目	業界研究		
12回目	業界研究		
13回目	業界研究発表		
14回目	ケーススタディ		
15回目	ケーススタディ		
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	メイク	講義時間数: 16時間	受講コース名: エアライン
担当:	川上 真奈美	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 美容業界勤務歴21年
追試験実施:	無		
備考:	男子学生については別メニューを行う		
講義概要:	ヘア、メイクの基礎知識を学び、自ら施術を行う 社会人としての身だしなみをトータルで学ぶ		
到達目標:	社会人としての身だしなみ(清潔感、遊びではない)を身に付ける 業界人として、見た目からふさわしい姿になる		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	リクルート用ヘアメイク(エアライン業界)		
2回目	リクルート用ヘアメイク(エアライン業界)		
3回目	立ち居振る舞い・ヘアメイクテスト		
4回目	衣装知識実践(洋装)		
5回目	衣装知識実践(和装)		
6回目	新婦ヘアメイク知識・実践		
7回目	ブライダル・ホテルフォト		
8回目	浴衣着付け		
9回目			
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:	卓上鏡・ティッシュ・ウエットシート・姿見		

講義名:	ヒューマンスキルプログラムⅠ	講義時間数: 30時間	受講コース名: 全コース
担当:	服部 成志	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	学科・コース合同授業 担当教員: 服部、小童、横田、後田、高橋、坂上、上村		
講義概要:	私たちにできる社会貢献活動とは?をテーマに地域における課題や問題点を見つけグループに分かれ活動を行う。最後にはプレゼン発表を行い、共有する。		
到達目標:	県内の企業や官庁が抱えている課題を知り、課題解決に向けて企業や官庁と協働しながら課題の解決や地域活性化を目指す。プロジェクト終了後、活動報告を学内でを行い、自分以外のチームの取り組みからも学ぶ姿勢を養う。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	5/12(金)授業の目的(私たちにできる地域課題解決プロジェクト)の共有、メンバー分け		
2回目	5/19(金)チームに分かれて教室運営 行動計画表作成		
3回目	5/26(金)チーム単位で行動		
4回目	6/2(金)チーム単位で行動		
5回目	6/9(金)チーム単位で行動		
6回目	6/16(金)チーム単位で行動		
7回目	6/23(金)チーム単位で行動		
8回目	6/30(金)チーム単位で行動		
9回目	7/7(金)チーム単位で行動		
10回目	7/14(金)チーム単位で行動		
11回目	7/21(金)チーム単位で行動		
12回目	7/28(金)チーム単位で行動		
13回目	9/8(金)チーム単位で行動		
14回目	9/15(金)チーム単位で行動		
15回目	9/22(金)チーム単位で行動		
16回目	9/29(金)予備日として設定		
授業教材等:	筆記用具、プリント教材		

講義名:	新入生研修 I	講義時間数: 24時間	受講コース名: 全コース
担当:	小童 望未	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	ビジネス知識や社会人マナー、問題発見力、発信力など、社会人に必要な能力の基礎を身に付ける。座学だけではなく、グループディスカッションや掃除実践などの活動を通して、準社会人としての意識を身に付ける。		
到達目標:	「前に踏み出す力(アクション)」「考え抜く力(シンキング)」「チームで働く力(チームワーク)」の3つの能力を身に付ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	4/5(水) AM:5つの約束、共通ルール説明/PM:姿勢・挨拶実践、声出しなど(6時間)		
2回目	4/6(木) AM:明元素についてのディスカッションおよび実践/PM:掃除実践(6時間)		
3回目	4/7(金) AM:ケーススタディ研修/PM:研修スタッフスピーチ、新入生スピーチ原稿作成(6時間)		
4回目	4/8(月) AM:「夢」スピーチ実践/PM:入学式リハーサル、学科別研修(6時間)		
授業教材等:			

講義名:	新入生研修Ⅱ	講義時間数: 16時間	受講コース名: 全コース
担当:	小童 望未	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	ビジネス知識や社会人マナー、問題発見力、発信力など、社会人に必要な能力の基礎を身に付ける。座学だけではなく、グループディスカッションや掃除実践などの活動を通して、準社会人としての意識を身に付ける。		
到達目標:	4月に行った「新入生研修Ⅰ」の内容を継続的に行い、準社会人としての意識を持つ。「新入生研修Ⅰ」での実践内容や学習したマインドについて、定期的に振り返り、徹底して身に付けさせる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	4/17(月) 卒業生講話(2時間)		
2回目	4/18(火) 教員による講話(2時間)		
3回目	4/19(水) 課外活動(2時間)		
4回目	4/20(木) 新入生研修の振り返り作成(2時間)		
5回目	4/21(金) 新入生歓迎会(2時間)		
6回目	5/15(月) 定期研修①(2時間)		
7回目	7/10(月) 定期研修②(2時間)		
8回目	9/11(月) 定期研修③(2時間)		
授業教材等:			

講義名:	DMM英会話 I	講義時間数: 15時間	受講コース名: エアライン
担当:	リモート講師	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	演習		実施時期: 2023年度 前期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	DMM英会話受講回数により単位・成績を決定 計15回の受講で単位認定 (15~20回:C 21~25回:B 26~30回:A 31回~:S)		
講義概要:	DMM英会話の受講		
到達目標:	リモートを通じて世界各国の英語を話す外国人と会話し、外国人に対しての苦手意識をなくし、自然に会話できるようになる		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	リモートで外国人講師とつなぎ、各自自分に合わせたレッスンを受講。1日1回、自宅でも可能。		
授業教材等:			

講義名:	学科研修 I	講義時間数: 45時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 3単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	講義スケジュールは実施回によって時間が異なる		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や学科行事、それに付随する準備時間など ・履修状況報告書の作成 ・年度始めなどの節目での「整える」時間、振り返りなどを行う 		
到達目標:	学校行事を通して学科の垣根を越え交流を育むと同時に多様な価値観に触れ、視野を広げることを目的とする。また履修状況報告書を通してお世話になった方々への感謝を形にする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション	17回目	新入生研修会
2回目	オリエンテーション	18回目	就職対策、面接練習
3回目	シラバス配布、日々の過ごし方	19回目	
4回目	確認テスト、PC設定	20回目	
5回目	TOEIC受験	21回目	
6回目	リクナビ、マイナビ設定	22回目	
7回目	身だしなみと立ち振る舞い	23回目	
8回目	PSAについて	24回目	
9回目	B検受験	25回目	
10回目	新入生研修会	26回目	
11回目	ビーフェス準備	27回目	
12回目	ビーフェス	28回目	
13回目	初詣	29回目	
14回目	履修状況報告書	30回目	
15回目	TOEIC受験	31回目	
16回目	就職対策、面接練習	32回目	
授業教材等:			

講義名:	インターンシップ	講義時間数: 150時間	受講コース名: エアライン
担当:	両備スカイサービスカンパニー	単位数: 5単位	学年: 1年
講義形式:	実技・実習		実施時期: 2023年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 岡山空港グランドスタッフ
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	岡山空港でインターンシップに参加し、グランドスタッフの業務の一部を体験する。		
到達目標:	実践的スキルの習得や社会人・業界人として必要な考え方や行動を身に付ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	岡山空港(両備スカイサービスカンパニー)での実習		
	グランドスタッフ業務、接客業務を行う		
授業教材等:			

講義名:	セルフマネジメント I ②	講義時間数: 75時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次・高橋 和久	単位数: 5単位	学年: 1年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	就職対策 I ②	講義時間数: 62時間	受講コース名: エアライン
担当:	高橋 和久	単位数: 4単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	働くことの意義と重要性を理解し、社会人となるための心構え、知識、マナーを身に着ける。また、自己分析を通し、自分の「根っこ」となるものを明確にし、自ら考え・決定し・行動することができる自立した人間を目指す。		
到達目標:	自分の「根っこ」となるものを理解し、仕事もプライベートも含めた自分の人生について具体的に描き、主体的に行動する「キャリア形成力」を養う。 就職活動に直結する履歴書作成や面接練習などを通して、自己表現力・コミュニケーション能力を鍛える。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	なぜ働くのか、就職活動の軸について考える		
2回目	就職活動の進め方		
3回目	自己分析、自己PR作成		
4回目	自己分析、自己PR作成		
5回目	自己分析、自己PR作成		
6回目	業界研究、志望動機作成		
7回目	業界研究、志望動機作成		
8回目	履歴書作成		
9回目	面接のマナーと対策		
10回目	模擬面接、グループディスカッション対策、エントリーシート作成		
11回目	模擬面接、グループディスカッション対策、エントリーシート作成		
12回目	模擬面接、グループディスカッション対策、エントリーシート作成		
13回目	模擬面接、グループディスカッション対策、エントリーシート作成		
14回目	模擬面接、グループディスカッション対策、エントリーシート作成		
15回目	模擬面接、グループディスカッション対策、エントリーシート作成		
16回目			
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	適性試験対策	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	採用試験で実施されるSPIを参考に、言語・非言語と時事問題に取り組む。		
到達目標:	航空業界でも適性試験として簡単な計算や図形、時事問題が実施される。高校卒業程度であれば問題なく対応できるものではあるが、慣れておく必要があるため、過去問題を参考に対策していく。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	非言語対策①		
2回目	非言語対策②		
3回目	非言語対策③		
4回目	非言語対策④		
5回目	非言語対策⑤		
6回目	言語対策①		
7回目	言語対策②		
8回目	言語対策③		
9回目	言語対策④		
10回目	言語対策⑤		
11回目	時事問題対策①		
12回目	時事問題対策②		
13回目	時事問題対策③		
14回目	時事問題対策④		
15回目	単位認定試験		
16回目			
授業教材等:			

講義名:	ビジネス検定対策	講義時間数: 16時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	ビジネス検定ジョブパス3級の勉強内容をもとに社会人としての基礎知識や考え方を学ぶ。またケーススタディを通して適切な行動を知り、実践できるよう学ぶ		
到達目標:	ビジネス検定ジョブパス3級合格を目指す		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、ビジネス検定ジョブパス3級について		
2回目	社会人としての働くとは、キャリアプランについて		
3回目	8つの意識		
4回目	新聞記事の読み取り		
5回目	ケーススタディ		
6回目	グラフの読み取り		
7回目	過去問実施		
8回目	過去問実施		
9回目			
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:	ビジネス検定ジョブパス3級問題集・テキスト		

講義名:	MOS対策	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	実技・実習		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	総時間数の8割以上の出席がない場合は単位認定試験を受けることが出来ない。 随時MOS外部受験		
講義概要:	MicrosoftOfficeSpecialist Excelの勉強を通して、Excelの基本操作を学ぶ。		
到達目標:	MicrosoftOfficeSpecialist Excel2016の取得を目指す。全5回の練習問題、ランダム出題の試験を繰り返し行う。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	単位認定方法について、オリエンテーション		
2回目	演習問題①実施		
3回目	演習問題①実施		
4回目	演習問題①実施		
5回目	演習問題①実施		
6回目	演習問題①テスト		
7回目	演習問題②実施		
8回目	演習問題②実施		
9回目	演習問題②実施		
10回目	演習問題②実施		
11回目	演習問題②実施		
12回目	演習問題②テスト		
13回目	演習問題③について		
14回目	演習問題③実施		
15回目	演習問題③テスト		
16回目			
授業教材等:	MOS攻略問題集 Excel2016		

講義名:	エアラインマインド I ②	講義時間数: 75時間	受講コース名: エアライン		
担当:	長澤 さおり	単位数: 5単位	学年: 1年		
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 後期		
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>		
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 航空業界勤務歴7年		
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要				
備考:					
講義概要:	エアライン業界において重要であるホスピタリティマインドを理解し・醸成していきます。並びに、就職活動に向けて、マインドの表現=信頼を得る挨拶・身だしなみ・態度・言葉遣い等を身につける				
到達目標:	学生が主体的に考え、自己の向上心を持ち、他者と良好な対人関係を築くことができる。並びに、根底に「思いやり」「助け合い」の心を持ち、社会の発展に貢献する価値を作り出すことができる思考またその力を培うことを目指す。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	前期試験問題振り返り	17回目	グループディスカッション	33回目	コミュニケーション①
2回目	面接対策	18回目	グループディスカッション	34回目	コミュニケーション②
3回目	面接対策	19回目	グループディスカッション	35回目	コミュニケーション③
4回目	面接対策	20回目	グループディスカッション	36回目	コミュニケーション④
5回目	面接対策	21回目	グループディスカッション	37回目	コミュニケーション⑤
6回目	面接対策	22回目	グループディスカッション	38回目	単位認定試験
7回目	面接対策	23回目	ホスピタリティTDL	39回目	
8回目	面接対策	24回目	ホスピタリティTDL	40回目	
9回目	面接対策	25回目	ホスピタリティTDL	41回目	
10回目	面接対策	26回目	真実の瞬間①	42回目	
11回目	面接対策	27回目	真実の瞬間②	43回目	
12回目	面接対策	28回目	真実の瞬間③	44回目	
13回目	面接対策	29回目	真実の瞬間④	45回目	
14回目	面接対策	30回目	真実の瞬間⑤	46回目	
15回目	面接対策	31回目	面接対策	47回目	
16回目	面接対策	32回目	面接対策	48回目	
授業教材等:					

講義名:	英会話 I ②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	Paul Townsend	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 英会話講師歴16年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	Attendance 50% / participation 20% / Quizzes 20% / Speaking Test(学期末テスト)10%		
講義概要:	航空業界・ホテル業界などの接客業で必要とされる単語・会話表現の学習。基礎英会話。		
到達目標:	航空業界・ホテル業界などの接客業で必要とされる基礎英会話力を身に着ける。また、英語を利用して外国の方々とコミュニケーションが取れるようにする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Lesson1 Review of Year 1 useful phrases, Vocabulary, likes & dislikes		
2回目	Lesson2 Exercises, Conversation questions, role-plays, Showing surprise, Reacting to bad news		
3回目	Lesson3 Listening exercises, Conversation role-play, Peer discussion on travel		
4回目	Lesson4 Countries Famous places & things, Questionnaire & presentation		
5回目	Lesson5 Sports ① Vocabulary, Expressing likes & dislikes		
6回目	Lesson6 Sports ② Exercises, Conversation questions, role-plays, Adjectives for sports		
7回目	Lesson7 Sports ③ Listening activities, Conversation role-play, 'Who am I?' activity (athletes)		
8回目	Lesson8 Sports ④ Conversation listening, Vocabulary, Expressing likes & dislikes		
9回目	Lesson9 Friends ① Exercises, Question asking & answering, Quiz Textbook L7&L8		
10回目	Lesson10 Friends ② Asking for explanations, Showing understanding		
11回目	Lesson11 Friends ③ Listening activities, Vocabulary, Describing people, Role-play		
12回目	Lesson12 Friends ④ Pair discussion about friends, Real conversation listening challenge		
13回目	Lesson13 Work ① Vocabulary, Expressing likes & dislikes		
14回目	Lesson14 Work ② Exercises, Building questions, follow-up questions		
15回目	Final Lesson First Semester-Speaking test, Classroom activity		
授業教材等:	Nice Talking with You 1 (CAMBRIDGE出版)		

講義名:	TOEIC I ②	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	大館 直也	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学		実施時期: 2023年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: TOEIC指導歴 12年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20%		
講義概要:	TOEICの概要と対策、学習法を知る。 全パートの解き方を学習、併せてTOEIC頻出単語学習を行う。 到達状況に応じて、中学高校文法等の復習も行う。		
到達目標:	主語、動詞、目的語などを見極めて英文が読める力を身につける。ナチュラルスピードで英語を聞き理解することが出来る。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	リスニング・リーディング リスニング強化(写真問題)		
2回目	リスニング・リーディング リスニング強化(短文聞き取り)		
3回目	リスニング・リーディング リスニング強化(弱点克服)自分の苦手を知ろう		
4回目	リスニング・リーディング リスニング強化(長文聞き取り:会話)		
5回目	リスニング 模試		
6回目	リスニング 模試 (解答と解説)		
7回目	リスニング・リーディング リーディング強化(part5:選択肢から問題を予測)		
8回目	リスニング・リーディング リーディングスコアアップ(part5 特訓)		
9回目	リスニング・リーディング 長文に挑戦(資料読み取り e-mail)		
10回目	リスニング・リーディング 長文に挑戦(資料読み取り グラフ・表)		
11回目	リスニング・リーディング リスニングpart3~4 /リーディングpart6(文章理解)		
12回目	リーディング 模試		
13回目	リーディング 模試 (解答と解説)		
14回目	リスニング強化 疑問詞・付加疑問文の聞き取り		
15回目	リスニング・リーディング TOEIC模試 (単位認定試験)		
16回目			
授業教材等:	TOEIC 書き込みドリル【ボキャブラリー、フレーズ、文法編】、キクタン TOEICテスト Score500		